

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
理学療法演習 I-1		必修	1	1	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
坂本 祐太 他	D310	y.sakamoto	月曜 10:30～12:10		
授業の目的・概要	理学療法学の初学者に必要な倫理感や理学療法の専門性について理解を深めることを目的とする。さらに、理学療法学科での学習に必要な学習技術として、グループワーク、情報収集、プレゼンテーション、レポート作成方法等を経験、習得する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	授業内外のグループワークや学習が重要となる。自ら学ぶ姿勢を持ち、発言が苦手な学生もグループへの積極的な貢献を行うことを推奨する。				
教科書	特になし				
参考書	論理的文章作法<帰納法・演繹法・弁証法で書く>、西田みどり、知玄社/2017 大学生からのグループ・ディスカッション入門、中野美香、ナカニシ社/2018 考える技術・核技術 日本人のロジカルシンキング実践法、山崎康司、ダイヤモンド社/2011				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	医療人として必要な倫理感について理解する			PT (1)、(3)、(5)、(6)	
②	理学療法の専門性や領域について理解し、説明できる			PT (1)、(3)、(5)、(6)	
③	グループワークにおける討論の方法を理解できる			PT (2)、(4)、(5)	
④	プレゼンテーションの方法を理解できる			PT (2)、(4)、(5)	
⑤	レポートの作成方法を理解できる			PT (2)、(5)、(6)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	「概要」担当 <坂本祐太> 理学療法演習 I-1 の学修内容および理学療法について解説する。	講義	0		
2	「概要」担当 <坂本祐太> グループでのディスカッションの方法を講義する。演習班で自己紹介と、演習担当の教員への自己紹介の準備をする。	講義・演習	演習担当教員へのアポイントメント、自己紹介をする 2		
3	「医療倫理」担当 <坂本祐太 他> 理学療法に関連する倫理的課題や社会背景について講義する グループでディスカッションし、理解を深める	講義・演習	0		
4	「医療倫理」担当 <坂本祐太 他> 理学療法に関連する倫理的課題や社会背景について講義する グループでディスカッションし、理解を深める	講義・演習	0		
5	「医療倫理」担当 <坂本祐太 他> プレゼンテーションの方法について講義する。医療倫理について グループでプレゼンテーションの準備をする	講義・演習	医療倫理を題材にしたプレゼンテーションを準備する 授業外にグループワークし、発表の準備をする 4		
6	「医療倫理」担当 <坂本祐太 他> 医療倫理についてグループでプレゼンテーションの準備をする	演習			
7	「医療倫理」担当 <坂本祐太 他> プレゼンテーションの発表をする	講義			
8	「医療倫理まとめ」担当 <坂本祐太> 医療倫理のレポートのまとめ方について講義する	講義	医療倫理を題材にしたレポートを作成する 2		
9	「理学療法の専門性」担当 <坂本祐太> 理学療法における領域や病期の説明と、インタビューの方法について講義する。インタビューの計画を立てる	講義	理学療法学科所属者にインタビューをする。 インタビュー内容をまとめ、紹介するためのプレゼンテーションを作成する。 授業外でのグループワーク、ディスカッションを行う 6		
10	「理学療法の専門性」担当 <坂本祐太 他> 理学療法学科所属者へのインタビューおよびインタビュー内容をグループでまとめ、プレゼンテーションの準備をする	演習			
11	「理学療法の専門性」担当 <坂本祐太 他> 理学療法学科所属者にインタビュー内容をグループでまとめ、プレゼンテーションの準備をする	演習			
12	「理学療法の専門性」担当 <坂本祐太 他> 理学療法学科所属者にインタビュー内容をグループでまとめ、プレゼンテーションの準備をする	演習			

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

13	「理学療法の専門性」 担当 <坂本祐太 他> 理学療法学科所属者にインタビューする内容をグループでまとめ、プレゼンテーションの準備をする	演習		
14	「理学療法の専門性」 担当 <坂本祐太 他> プレゼンテーションの発表をする	講義		
15	「理学療法の専門性まとめ」 担当 <坂本祐太> 理学療法の専門性のレポートのまとめ方について講義する	講義	理学療法の専門性を題材にレポートを作成する	1
試				

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	40	60	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	5	5	0	0	10
	思考・推論・創造する力	0	10	10	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	5	5	0	0	10
	発表・表現伝達する力	0	5	10	0	0	15
	コミュニケーション力	0	5	10	0	0	15
	取組みの姿勢・意欲	0	5	10	0	0	15
	問題を発見・解決する力	0	5	10	0	0	15

評価のポイント			フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点		
レポート	①	✓	テーマ「医療倫理」(15%)とテーマ「理学療法の専門性」(25%)について、それぞれレポートを提出し成績判定とする。	必要に応じて、解説を行う。
	②	✓		
	③			
	④			
	⑤	✓		
	⑥			
成果発表	①	✓	テーマ「医療倫理」の発表と(20%)テーマ「理学療法の専門性」の発表(40%)をそれぞれ評価し、成績判定とする。成績判定には、教員による評価と演習班内の学生同士による評価を用いる。	必要に応じて、解説を行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	高村 浩司、粕山 達也、三科 貴博、関口 賢人、関根 聡美、遠藤 悠介、駒形 純也、大塚 篤也、甘利 貴志 他
教員の実務経験	理学療法士として7年の臨床経験がある。
実践的授業の内容	医療倫理は臨床現場で生じる問題や、社会的に取り上げられた内容などを用いる。理学療法学科所属者へのインタビューでは、具体的な臨床、研究経験を聴取することで理学療法への具体的なイメージを形成する。大学での学習に必要な方法を体験、獲得する。
そ の 他	この科目では、多くの授業においてグループ単位での活動をする。授業外での活動が重要になるため、学生間、教員との連絡の際には相手を尊重し、授業内で講義する連絡取り方について理解し、マナーを守ること。PCを使用する場面があるため、準備しておくこと。 感染対策 ：大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。問題がある場合は面接授業の参加は認めない。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって授業形態の変更など、再度シラバスの変更がある可能性がある。また、授業の進行状況により、一部変更される場合がある。